不耕起播種機を用いた実証展示ほ場の経過報告 オーチャード グラス「まきばたろう」 オーチャード グラス「アキミドリⅡ」

令和3年3月24日

京都府農林水産技術センター
畜産センター碇高原牧場

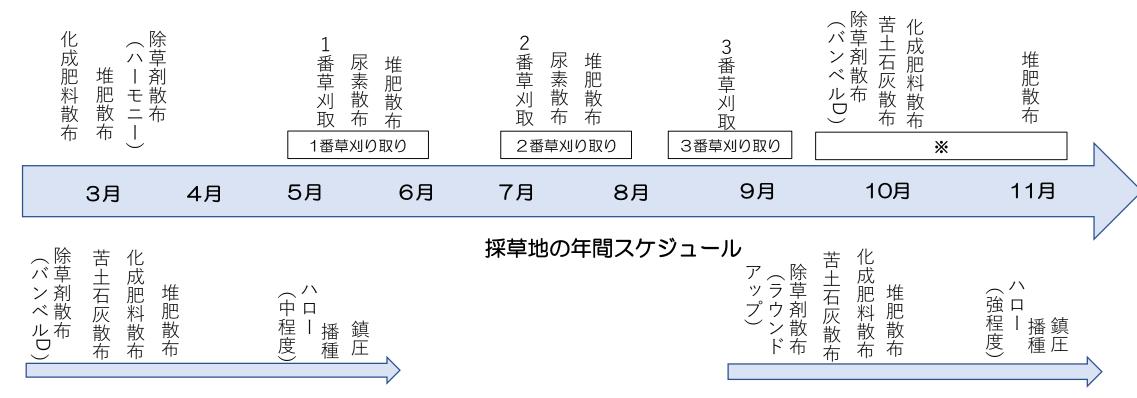
京都府農林水産技術センター 畜産センター碇高原牧場の概要

○飼養頭数 :繁殖雌牛 約90頭、乳用育成牛 約50頭、緬山洋頭 約20頭

○標高 :400~500mの起伏に富んだ丘陵地。大部分が北西又は北東に面する。

○平均気温 : 16.0℃(令和2年、間人、気象庁統計情報)○草地の利用面積:51.9ha(採草地:21.9ha、放牧地:30ha)○採草地の草種 : オーチャート・グ・ラス、イタリアンライク・ラス、トールフェスクの混播

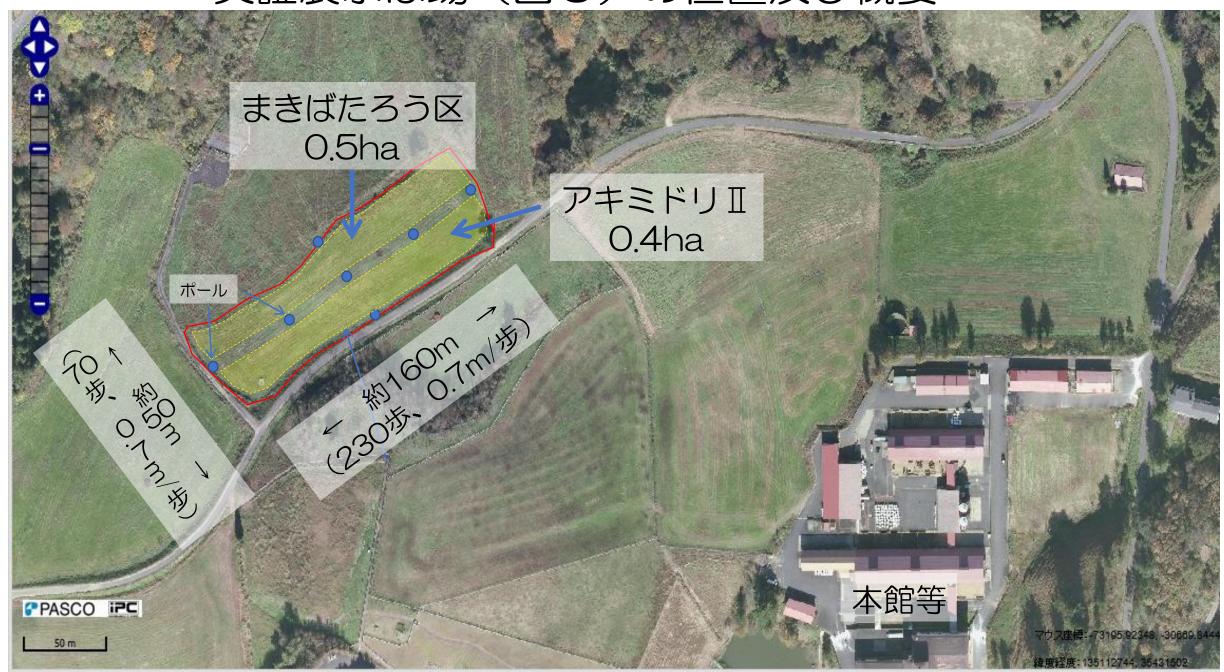
〇年間肥料施肥量:窒素160kg/ha、燐60kg/ha、加里180kg/ha



※追播作業体系(最終刈り取り後)

※更新作業体系(最終刈り取り後)

実証展示ほ場(西3)の位置及び概要



実証展示ほ場(西3)の実証展示までの経過①



08月4日(火):刈り取り

08月24日(月): 当場のブームスプレイヤーで除草剤(ラウンドアップ5L)を100倍希釈で500L散布。

〇9月14日(月):除草剤の効果が薄い場所を手動(背負いの噴霧器)で、除草剤(ラウンドアップO.3L)を100倍希釈で30L。展示ほ場区分目印のポール立て。

O9月16日(水):全面に苦土石灰180kg 粒状を散布用ドローンで無人航空機操縦士 養成協会が散布。スズメノカタビラ生え始 める。

実証展示ほ場(西3)の実証展示までの経過②



○10月5日(月): アキミドリⅡ区(0.4ha)の半分0.2ha(西側)とまきばたろう区(0.5ha)の計0.7haをブロードキャスターで化成肥料散布280kg散布。(粒状、オール14、10a当たりN:P:K=6kg:6kg:6kg)アキミドリⅡ区(0.4ha)を不耕起播種機で16kg播種。(4kg/10a)

〇10月6日(火)①不耕起播種機の実証展示(10時~12時)

まきばたろう区(O.5ha)を不耕起播種機で20kg播種(4kg/10a)。 スズメノカタビラが多く生える。

②散布用ドローンの実証展示 (13時~15時)

アキミドリI区(0.4ha)の半分0.2ha (東側)を散布用ドローンで化成肥料 100k散布。(粒状、オール14、10a当たりN:P:K=6kg:6kg:6kg)

実証展示ほ場(西3)の区分



アキミドリⅡ区:

1, 2, 3, 4

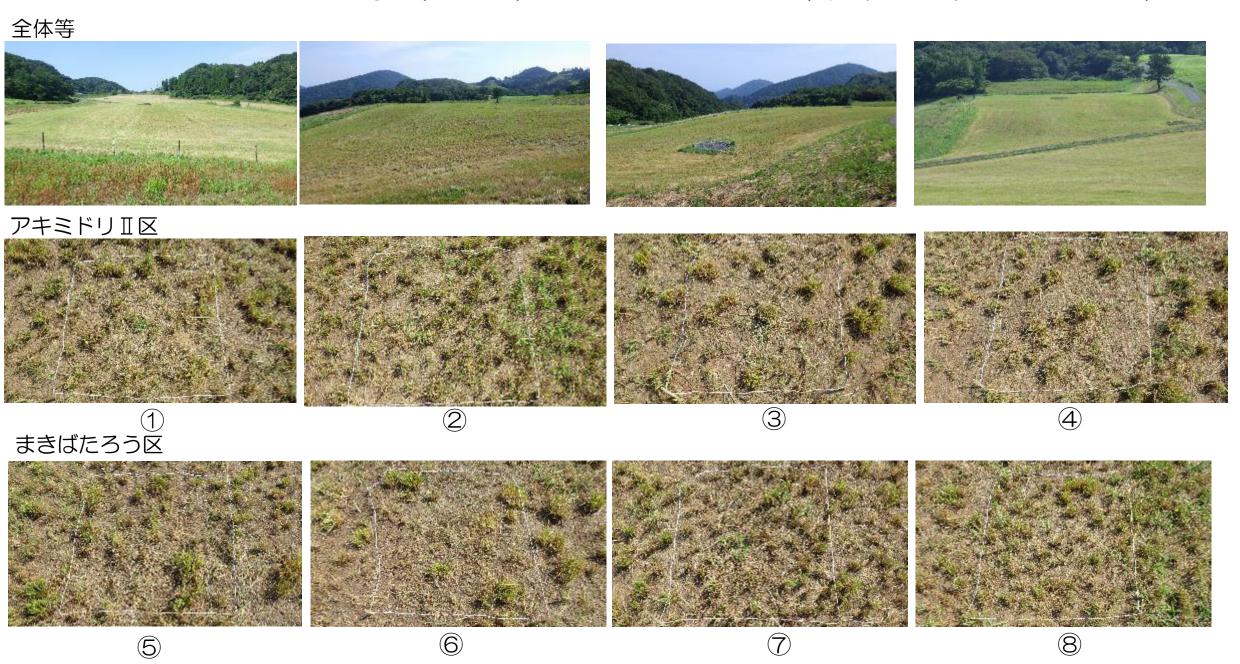
まきばたろう区:

5, 6, 7, 8

実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年8月4日)

全体等 アキミドリⅡ区 まきばたろう区

実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年8月6日)



実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年8月24日)

















実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年9月1日)



実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年9月11日)

全体等











実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年9月16日)

全体等

















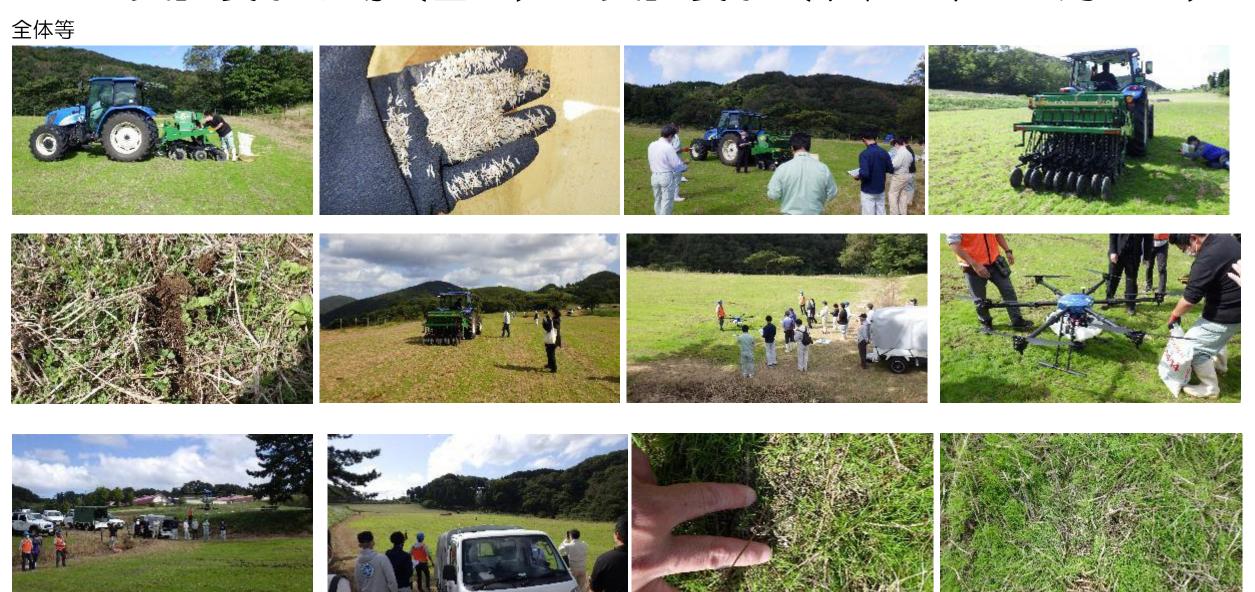




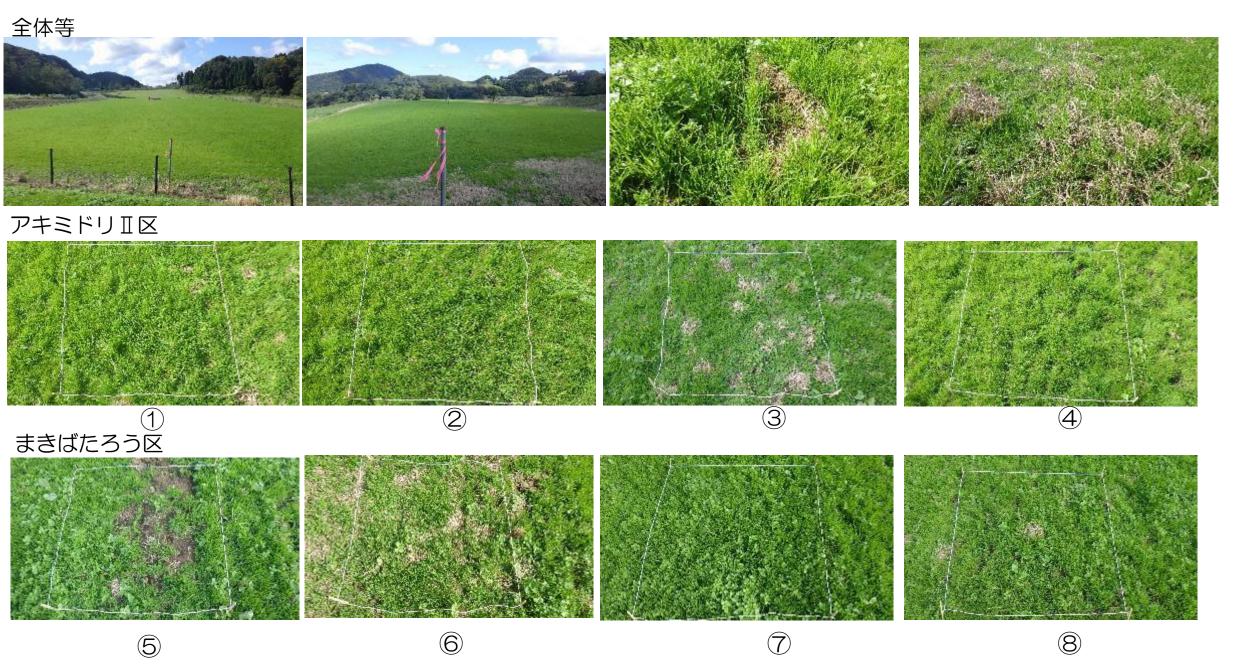
実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年10月5日)



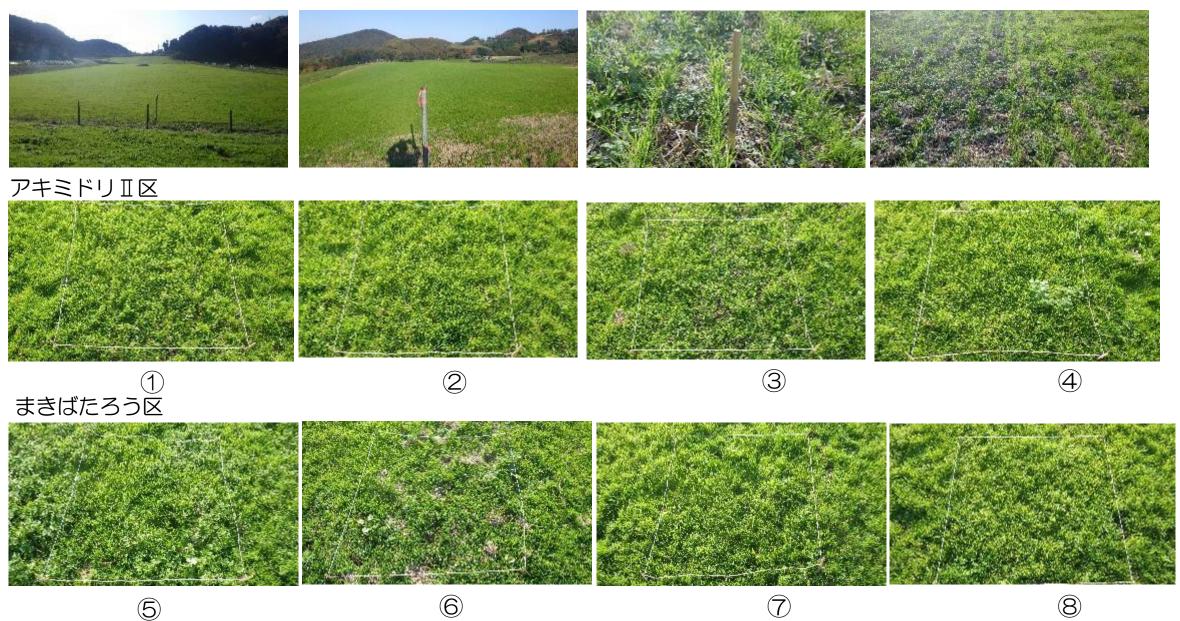
実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年10月6日)



実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年10月27日)



実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和2年11月12日)



実証展示ほ場(西3)の実証展示

令和3年1月15日 積雪83cm



令和3年1月22日 積雪23cm









実証展示ほ場(西3)の実証展示(令和3年3月18日)

